

平成21年度 商工会青年部研修会【商工会青年部全国大会in富山】

全国の商工会青年部員が一堂に会する「商工会青年部全国大会in富山」が、11月11日、12日の日程で開催され、沖縄県青連から約70名が参加した。

メインの研修である主張発表大会は、全国6ブロックの代表が、それぞれの地域や事業をテーマとした内容で発表を行い、竹内紀夫君（中部ブロック代表・三重県松坂西部商工会青年部）が最優秀賞を受賞した。「こんな時代だからこそ やるべきこと」というサブタイトルが表すとおり「青年部員の（経営者としての）資質向上」をテーマとしたもので、青年部に加入するメリットを問われたときに、「稼業が儲かるための勉強ができる組織」でありたいという思いを実現するための取り組みを発表したものであった。このことは「稼業の強化」や「真の経営者育成」といった青年部組織が果たす役割について、時代の要請とも受け止められることから、一部の参加者から、「今後の青年部活動について考えるきっかけとなった」との感想が聞かれた。

そのほかに、映画監督の滝田洋二郎氏による基調講演や、「AKINDOネットワーク商談会」、「全国都道府県青連会長・青年部長会議」など有意義な研修となった。



勢揃いした都道府県商工会青年部連合会長（前列左より2番目が高里会長）

事業承継セミナーを振り返って

中小企業者の事業承継を円滑に進めることを目的に、講師として税理士の上原忠氏を招いて『社長、事業承継対策は万全ですか？計画的な事業承継のすすめ』をテーマに糸満市商工会11月20日（金）豊見城市中央公民館11月27日（金）各14:00～17:00の時間帯で事業承継セミナーを開催しました。

そこでは、中小企業経営事業承継円滑化法や事業承継税制等の説明、後継者選びや育成の方法、事業承継計画のポイント等を中心に事例を交えた分かりやすい内容でセミナーが行われました。

経営革新塾

変化の著しい経営環境下においては、中小零細企業においても従来そのままの取り組みでは生き残ることが難しくなっており、経営革新による新たな事業展開を行っていくことが不可欠になっています。

そこで、前向きな経営者や若手後継者などを対象に、新事業展開を行うための経営戦略、組織マネジメント等の知識・ノウハウの体得を支援するため、県内9カ所の商工会にて経営革新塾が開催されました。どの会場においても熱心な講師による有意義なセミナーが行われ、約260社の企業が参加しました。

今後も、商工会は地域のがんばる企業を応援し、元気な企業へ成長するためのパートナーとして取り組んで参ります。



豊見城市商工会の経営革新塾の風景